

おうみはちまん

議会だより

2024
(令和6年)

第61号

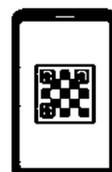
11月1日発行



【近江八幡市防災訓練】

今号の主な内容

- 2～3 ◆特集 近江八幡市議会について
- 4～14 ◆9月定例会の概要・個人質問
- 14～16 ◆常任委員会審査報告・
教育厚生常任委員会 活動報告
- 17 ◆総務常任委員会 行政視察報告
決算特別委員会設置について
- 18 ◆議員研修・議員紹介・編集後記
- 19～20 ◆提出議案と議決結果一覧・お知らせ



二次元バーコード（個人
質問ページ）で本会議で
の質問の様子をご覧いた
だけます

ついて

議会ってなあに？

そもそも市議会とは？



近江八幡市を住みよいまちにするためには、市民のみなさんで話し合い、意見を出し合って考えることは良いですが、みなさんが全員集まって話し合うことはできません。

そこで、市民の中から代表の人たちを選んで話し合いをしてもらうために、代表に選ばれた人たちを「市議会議員」と言い、市長をはじめとする執行機関の考えを聞きながら、よりよい市にするために話し合いをするところを「市議会」と言います。

市議会はどんな仕事をしているところ？



市議会には、みなさんの代表として活動ができるように、議決権などの権限が与えられています。これらの権限に基づいて、主に次のような仕事をしています。

- 市の条例を決めたり、改めたりします。
- 市の予算をどのように使うかを決めます。
- 市の予算が正しく使われているか、市の仕事が正しく行われているかを調べます。
- 国や県などに意見を出します。

議会はいつ開催している？



議会は定期または臨時に一定の期間に開催されます。定期的に行われる会議を定例会、必要に応じて開催される会議を臨時会と言います。

近江八幡市議会の定例会は条例・規則で年4回（通常3月、6月、9月、12月）と決まっています。

請願・陳情って？

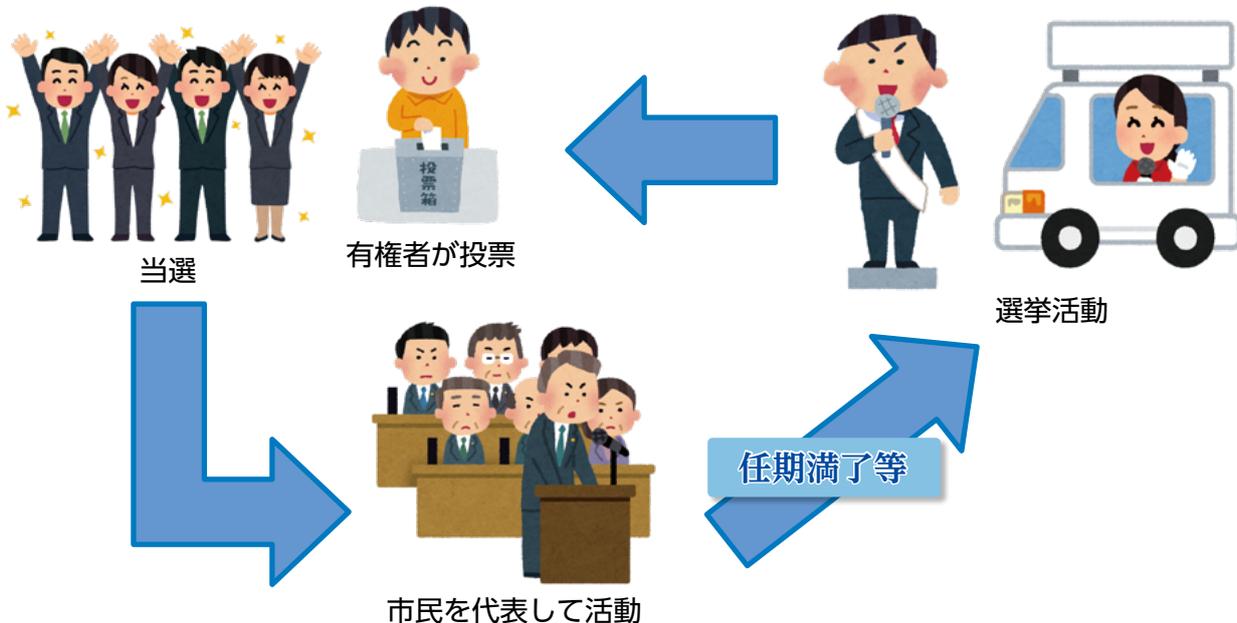


請願：市議会で決まったことをもとに、市役所では住みよいまちにするために市の仕事を進めていきます。その費用は、市民のみなさんが納めた税金や、国や県からの補助金などが使われます。どの仕事もみなさんの暮らしに繋がりのあることばかりですから、こうしてほしいという要望があれば議員を通じて市議会に意見を言うことができます。

陳情：要望があれば直接市議会に意見を言うことができます。

近江八幡市議会に

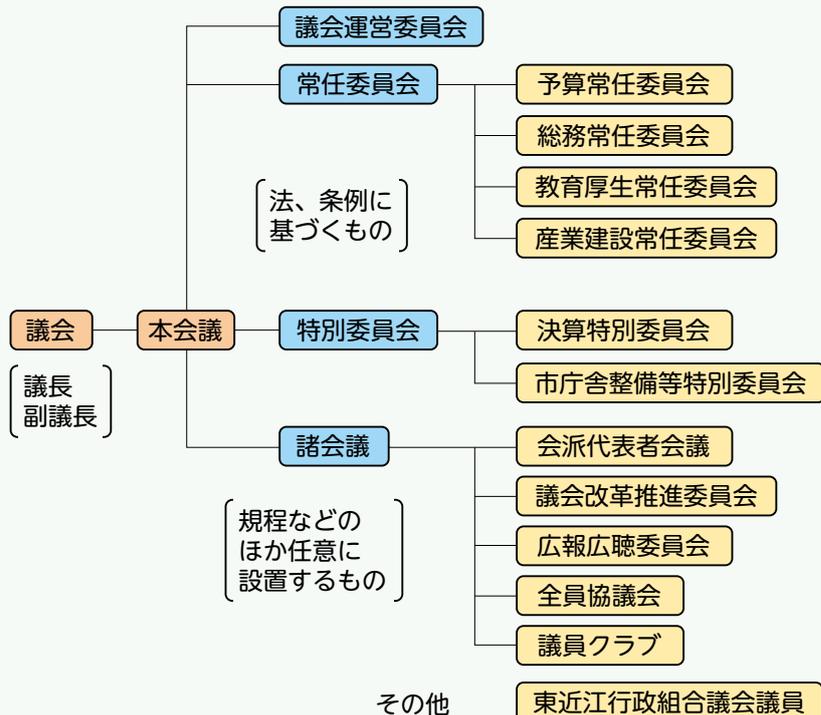
- 定数は22名（令和5年4月1日現在）
- 任期は4年（今期は令和5年4月から4年となるため、令和9年4月まで）



近江八幡市議会の組織図

市議会の構成

議会は市民の代表者として、選挙により選ばれた議員で構成されています。議会の活動に必要な内部組織として、議長、副議長をはじめ、常任委員会、特別委員会などがおかれています。本市議会の組織を図示すると次のとおりです。



【議員の権利】

- (1) 議会招集請求権
- (2) 開議の請求権
- (3) 議案提出権
- (4) 議事に関する権限
- (5) 選挙に関する権限
- (6) 請願紹介の権利
- (7) 注意喚起の権利

【議員の義務】

- (1) 招集に応じ会議に出席する義務
- (2) 委員就任の義務
- (3) 規律に服する義務
- (4) 懲罰に服する義務
- (5) その他の義務

9月定例会の概要

令和6年第3回（9月）市議会定例会を8月28日から9月20日までの24日間の会期で開きました。

8月28日の開会日には、諸般の報告として、議長報告のほか、監査委員報告及び市長報告の後、市長提出議案として決算議案10件、予算議案6件、条例議案7件、その他議案8件の合計31議案が上程されました。その中の議案第86号「令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）」が予算常任委員会に付託され、即日採決を行い全員賛成で可決しました。

その後、議案熟読の期間を経て再開された9月6日には、その他議案1件と、議員提出議案として意見書2件、請願1件が上程されました。同日9月6日から3日間で個人質問を行い、20名の議員が議案質疑や市政全般に対する質問を行いました。また、10日には、決算特別委員会の設置議決が行われました。

上程された議案および意見書・請願は、決算特別委員会及び予算・総務・教育厚生・産業建設の各常任委員会に付託され、後日開催した各常任委員会で当局から議案に対する詳

細な説明を求め審査を行いました。

28日の閉会日には、決算特別委員長と教育厚生常任委員長から閉会中の継続審査としたい旨の申し出があり、議案第76号、議案第96号はこの申し出のとおり決しました。

その後、各常任委員会の審査報告が行われ、そのうち議案第87号に対して修正案の動議が提出され、討論・採決を行った結果、修正案は否決、原案を可決しました。

また同日、予算議案1件、その他議案1件、人事議案11件が追加で上程されました。予算議案、その他議案については、それぞれ予算常任委員会と教育厚生常任委員会に付託後、本会議でいずれも即日採決を行い可決しました。そのうち議案第108号に対して修正案の動議が提出され、討論・採決を行った結果、修正案は否決、原案を可決しました。また、人事議案については、いずれの議案も全員賛成で同意となりました。

本定例会において、継続審査となった議案を除いてすべての議案の審査を終えました。

個人質問



政翔会

人生のステージ毎の居場所について

沖 茂樹



問 子どもから高齢者、妊産婦など、様々なステージを生きる世代の方々に関わり合い、困りごとを発信し、支えあうきっかけとなるような居場所づくりに取り組むことは本当に大切なことですか。

更には、市民一人ひとりをまんな中に置いて、それぞれの居場所が連携することも大事だと思っております。

本市における、そのような居場所や仕組み、仕掛け作りの必要性について市長はどのようにお考えでしょうか。

答 市長

市民の困りごとを発信しやすい、把握しやすい環境づくりのひとつとして、施設を最大限に活用しながら、人が育ち、学び、つながり、支え合う場づくりを今後の市の新たな取り組みとして検討しています。

新庁舎完成後は、ひまわり館に保健センターの健診機能を移

転しますが、妊産婦と親子の居場所や、子どもと親と一緒に遊び、学べる遊戯施設の整備等も検討するよう関係部局に伝えています。



「その他の質疑・質問」
①ふるさと近江八幡未来創造事業について

個人質問



創政会

少子化対策・子ども
まんなか社会実現に向けて

道下直樹



問 令和5年3月定例会で医療センターでの無痛分娩の確立を求め、質問を行いました。しかし現在も依然として無痛分娩の確立が困難であると伺っております。

県内には、厚生労働省のウェブサイトに無痛分娩取扱施設として掲載されている施設が6箇所あります。市内在住の方がこれらの施設で無痛分娩を希望した場合、現時点で無償化は難しいと思いますが、一部負担や半額などの助成制度の導入は検討できないか当局の見解をお伺いします。

答 子ども健康部長

無痛分娩は体力の消耗が少なく回復も早いとされており、心肺機能の調子が悪かったり、血圧が高かったりする妊婦にはメリットがあります。

一方で、麻酔の誤注入や効き過ぎにより、低血圧や呼吸停止などのリスクもあると言われて

います。

無痛分娩は、女性が安心して出産するための選択肢の1つであると考えますが、まずは、安全に無痛分娩を提供する体制の構築が図られていることが重要と考えますので、今後、無痛分娩のリスクやメリットを踏まえつつ、産科医療の現状も含め、無痛分娩の費用助成について調査研究してまいります。



「その他の質疑・質問」

① 新型コロナウイルス感染症レプリコンワクチン（コストタイプ筋注）の懸念及び安全性について

個人質問



政翔会

子ども・若者育成支援事業
について

小川広司



問 本市は平成22年に施行された「子ども・若者育成支援推進法」のもと、「近江八幡市子ども・若者支援地域協議会」を設置し、今日まで取り組まれてきました。今議会に教育支援機関の集約化を目指すとして、施設整備と若者の起業支援・若者によるまちづくりプロジェクトの企画と運営支援との内容の予算を計上されています。今回集約化を目指すことになったのはなぜか、また今後どのような対応を施そうとされているのかお聞きします。

答 教育長

相談支援の現状は、不登校やひきこもり、不就労の問題が多く、深刻化しており、従来の縦割りの対応では解決が困難な状況です。加えて、マナビ施設の老朽化の問題があり、教育支援機関を集約化する検討に至りました。実際に若者が就労につながるケースは極めて少ない

現状から、若者たちが自ら「職」を生み出すための起業支援を行う中で、社会参画へのきっかけづくりを目指していきます。また、総合プロデューズ業務を外部委託し、若者の起業支援とともに各種プロジェクトを企画・運営するための体制整備を進めていきます。



「その他の質疑・質問」

① 自治体の働き方改革 閉庁時間の変更について
② 近江八幡市企業立地条例（案）について

個人質問



創政会

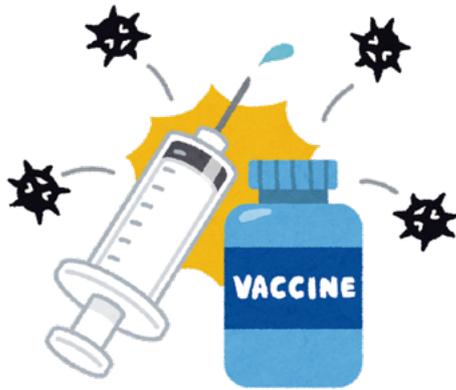
新型コロナウイルス
感染症について

南 祐輔



問 秋ごろからまた新型コロナウイルスワクチン接種の予定があると聞いています。本市での接種方式や予算規模などお尋ねします。

答 子ども健康部長
新型コロナウイルス感染症予防接種については、高齢者の定期接種として、10月1日から実施の予定です。当予防接種にかかる予算としては、約1億9千6百万円を見込んでいます。予防接種の方法については、高齢者インフルエンザ予防接種と同様に医療機関での個別接種とし



て、各自でかかりつけ医等の医療機関で受けていただくこととなります。

新型コロナウイルスワクチン接種について、国による検証結果等公表されているものはなく、ワクチン接種との関連性などについて、市独自での分析等は行っておりません。

個人質問



創政会

令和6年度全国学力・学習
状況調査の結果について

三上 英夫



問 本年4月に、小学6年生と中学3年生を対象に実施された「令和6年度学力・学習状況調査」の結果について伺います。

答 文科省によると、SNS・動画などの視聴時間について、1日3時間以上視聴している小学生が20・1%、5人に1人、中学生は32・1%、ほぼ3人に1人となっています。これは、かなり高い数値だと思われませんが、本市の児童生徒についてはどのような状況ですか。また、学力との関係についてもお尋ねします。

問 1日3時間以上、SNS・動画等を視聴している本市の小学生の割合は20・1%、中学生は40・2%であり、小・中学校ともに長時間、動画等を視聴している子どもが多い状況です。視聴時間の長さや学力との関係を見ますと、やはり視聴時間が長い子どもの平均正答率は低

いという結果が見られました。

3時間以上視聴する割合

	小6	中3
児童生徒		
全国	20.5%	32.1%
滋賀県	19.8%	38.5%
本市	20.1%	40.2%

「その他の質疑・質問」
① 中高校生の研究活動をまわす取り組みについて
② 国スポ・障スポに係る「おもてなし」等について

個人質問



創政会

西部承水溝の 水害対策について

大川 恒彦



問 農業用排水路ではあるが、河川と同じ役割を果たしており、琵琶湖との排水勾配もなく水位の影響を直に受ける事から、近年の気候変動の影響により局地化、激甚化する水害リスクの増大に備え、内水氾濫のリスク軽減、内水排除の強化を図る為にも、管理者等の取り組みだけではなく、関係部局が主体的に取り組む組織を構築する必要があると考える事から、所管部局の広域的な連携および協議。また、環境整備に対する取り組みの考えはどのようなものか。

答 産業経済部長
まず、西部承水溝改修事業の事業採択に向け、連絡連携や情報の共有のために協議を行う取り組みが、事業を進めるにあたり必要であると捉えています。

今後の事業化に向けて、施設管理者である近江八幡西部土地改良区を主体として国や県の農政部局と連携しながら、支援し

てまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。



「その他の質疑・質問」

- ① 将来を見据えた都市計画について
- ② 市内幼小PTAの現状について

個人質問



日本共産党

本市における米不足の 状況と農業支援について

森原 陽子



問 深刻な米不足に対し、食料の安定供給と農家の支援の面から市の対策が必要です。

- ① 学校給食、就学前施設、社会福祉事業所等の米は確保されていますか。値上がりで経済状況が困難になっていませんか。
- ② 県内の学校給食を支える本市酪農家に対し、飼料高騰の支援策を伺います。
- ③ 全国の水稲農家は、昨年、一昨年と時給10円で米つくりをしています。CO₂を削減し、環境と生態系を守る米農家を市はどのように評価していますか。

答 産業経済部長
① 各施設で米の確保はできており、米の値上がりで経済状況が困難になっている事業所等の把握はできています。
② 配合飼料等の価格高騰を緩和するための更なる施策と予算措置の拡充について、今後も動向を注視しながら国や県に要望してまいります。

③ 担い手に農地の集積・集約化を図り経営規模の拡大に努めるとともに、スマート技術等の導入による生産コストの低減により農業所得の向上を推進してまいります。また、今後も持続可能な農業に向けて、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い環境保全型農業に取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 産業支援および企業立地促進条例について
- ② マナビイの移転と不登校・ひきこもり支援について
- ③ 介護保険の現状と支援について
- ④ アクティビ近江八幡活用・機能研究について

個人質問



チームはちまん

公立就学前施設の
修繕・改修について

竹尾 耕児



問 5月に各園の協力を得て、全ての公立園を回りました。園長先生に説明をしてもらいながら現状を確認しました。

ドアのないトイレやはげ落ちた床や破れた壁、腐食や老朽化が進む設備などを見ると、どれだけ先生方が保育を頑張ってくださっていても子育て世代に選んでもらえないかも知れません。子どもたちの環境として修繕を進めなくてはならないと感じました。

市の修繕、改修等の計画についてお尋ねいたします。

答 子ども健康部長

各園所において、日々の運営のなかで突発的に発生した修繕については、現場確認を行い、乳幼児の安全確保を最優先として、緊急性や重要度に応じて対応しています。

現在、計画しています大規模改修につきましては、老朽化した公立就学前施設のトイレ改修

を今年度から2カ年計画で、ふるさと応援基金を活用し、すべての園所で実施する予定です。引き続き、乳幼児の安全確保のため、計画的に修繕等を実施し、安心して保育ができる環境づくりに努めてまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 大阪・関西万博国際交流について
- ② カスタマーハラスメントについて

個人質問



公明党

ヒアリングフレイル
予防について

中塚 理恵



問 いつまでも元気に毎日を送るには、フレイル予防が重要です。加齢に伴う聴覚機能の低下により、コミュニケーションの困難さや日常生活の質の低下がみられるフレイルに、ヒアリングフレイルがあり、これを放置すると心身の活力の衰えが進み、認知症やうつになるリスクが高まる心配があります。そこで

- ① 本市におけるフレイル予防の取組
- ② 軟骨伝導イヤホンとコミュニケーションの窓口への導入
- ③ ヒアリングフレイルチェックの取組について伺います

答 福祉保険部長

① フレイル予防の推進として、「いきいき百歳体操」の普及を図っています。また同時に「かみかみ百歳体操」にも取り組み、専門職がフレイル予防啓発を目的に「いきいき百歳体操」の場に出前講座を実施しています。

② 本市ではヒアリンググループを設置していますが、軟骨伝導イヤホンやコミュニケーションの設置については、導入している他市の利用状況等も踏まえた上で、検討したいと考えています。



※「ヒアリングフレイル」は、ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社、ヒアリングフレイル研究開発センター、一般社団法人高齢社会共創センター、東京大学 名誉教授 岡山 弘子先生（商標登録第 6340673 号）です。
※フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。

「その他の質疑・質問」

- ① 子どもたちが遊び学べる室内施設について

個人質問



育政会

西の湖のアオコ対策に
市の本気度を！

松村 務



問 「八幡堀」や「西の湖」の水質は、観光客もびっくりするほど濃い茶色や緑色に濁っています。西の湖は、植物性プランクトンによるアオコが夏季には常時見られ、アオコを餌とする動物性プランクトンや、小魚、タニシや水草は壊滅状態で食物連鎖は崩れた状態になっています。市長は、危機感を持って、県・国・研究機関に働きかけ、水郷再生プロジェクトの設立を目指していただきたいです。

答 総合政策部長

西の湖につきましては、令和4年3月に「安土未来づくりアイデアブック」を作成し、令和4年度には「西の湖廻遊路整備推進会議」の基本答申を行っています。

この答申を実現していくにあたり、西の湖周辺で活動されている団体の意見を聞きながら連携していくことが重要と捉えています。

議員からご提案いただいた西の湖の再生に関する研究をするといった視点も参考にしながら、関係する方々と活用に向け、検討してまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 西の湖 アオコ対策の成果と課題は？
- ② 西の湖 食物連鎖の回復で水質浄化を。

個人質問



創政会

障害者雇用促進法について

藤村 健造



問 令和6年4月から障害者雇用促進法一部改正により法定雇用率が2・3%から2・5%に引き上げられました。昨年は、法定雇用率を達成した企業は約半数と、大企業の方が達成率が高い結果となっています。また、公共機関全体については、法定雇用率を上回っています。

しかし、本県におきましては、法定雇用率を下回っている市町もあります。本市も法定雇用率に達成できていない市の一つでもあります。本市での雇用率達成に向けてお聞きします。

答 総務部理事

現在、障がいのある方を対象とした一般行政職の採用試験においては、受験資格を採用日時点で18歳から29歳までとし、幅広い世代の方に受験いただけるよう設定するとともに点字による試験を準備するなど、試験環境の整備を図っています。また、

各課における業務の切出しや創出、意向も踏まえ、障がい者対象の会計年度任用職員の採用試験の実施にも取り組んでいるところです。

引き続きこれらを継続するとともに全庁的に業務の切出しや創出を検討するなど、雇用率の達成に向けて、継続的かつ新たな発想で取り組んでまいります。



「その他の質疑・質問」

- ① 就労継続支援A型事業所について
- ② 子ども・若者育成支援事業について

個人質問



育政会

市道白雲宮内線と周辺の諸問題の解決について

青木勝治



問 ②市が所有する法定外公共物の適正な管理について

「市道」（舗装）、両側の「里道」（未舗装）、西側等の「土手敷」（石垣）の土地所有権と境界について、お答えください。

未舗装の「里道」部分である『法定外公共物』が、本来の目的ではない駐車場として使用され、それに起因して各般の諸問題が生じているのであれば、市としては「法定外公共物管理条例」に基づき、解決のために適正に管理する責任があると考えますが、見解を求めます。

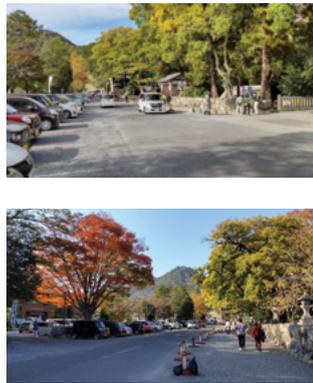
答 都市整備部長

国からの譲与の経過より、市が所有者であると認識していますが、隣接土地所有者との管理区域における認識に違いがあり、境界確定が出来ていません。

里道上に駐車されている状況は、地域において生活を営んでいく上で必要な道であるとの里道本来の機能や交通安全上において課題があると認識しており、

法定外公共物管理条例に基づき適正に管理する必要があると考えています。

今後、関係者と協議し、境界確定を経て、適正な管理、使用形態への実現に努めます。



「その他の質疑・質問」

1. 放課後児童健全育成事業などの取組について
 - ①放課後児童クラブの量的拡充、②質的向上、③食費支援について
 - ④放課後子供教室を含む今後の放課後児童対策について
2. ①道路整備について、③交通安全対策について
- ④観光振興と渋滞等の生活環境への影響について
- ⑤旧慰霊殿跡地の利活用について
3. 八幡学区の背割り排水問題のその後について
- ①庁内連携 ②地域調整の取組、③実態調査の次年度実施について

個人質問



創政会

企業立地について

間宮泰樹



問 企業立地促進条例が新規条例として提案されており、産業振興、雇用の拡大によって、本市の経済活性化や財政基盤の確立を目的にしたもので本市産業の発展に期待するところです。

しかしながら、まとまった用地はなく法規制のハードルが高い中でどのように企業立地を進められるのか所見をお伺いします。

①観光振興との位置付けについて

②インフラ整備について

③雇用促進奨励金の財政負担について

④企業立地ビジョンについて

答 産業経済部長

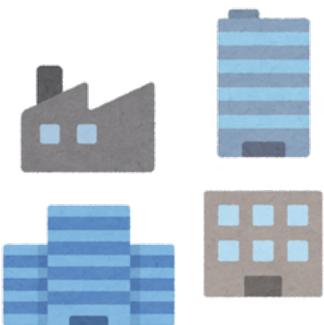
①観光振興部局と連携し、本市の魅力効果的に発信する等、観光客の呼び込みや宿泊を増やし、滞在時間の延伸につなげます。

②関係部署で連携調整会議を開催し、市・事業者が行う整備

範囲等を適切に精査し企業立地につなげます。

③市民の雇用機会拡大や就労環境改善のメリット、企業売上増収や市民個人所得増加、企業固定資産税等で、本市税収増加が見込まれ、財政への影響はありません。

④市連携調整会議で組織的な検討・調整を行い課題解決に向けて対処します。また、市第1次総合計画の取組方針等に基づき、企業と行政部局の調整を行います。



「その他の質疑・質問」

- ①災害対策について
- ②地方公務員給与における地域手当について

個人質問



政翔会

防災・減災・緊急事態
対応について

久郷定彦



問 自治会等の自主防災組織による防災訓練は、近所の人たちが協力をして災害時に素早く的確な対応を取れるようにするための大切な取り組みであります。

またこの訓練を通じて災害時における安全意識が高まり、住民全体の防災意識も向上させる為にも重要ですが、自治会組織自体の課題も多くある中、これまでの自治会任せの訓練だけでなく、本市における自主防災組織による防災訓練についてどのような考えかお答えください。

答 危機管理監

地域住民の全員が訓練に参加されることは、現実的には難しいことだと考えています。

しかしながら、能登半島地震において、「東日本大震災での津波を教訓に、毎年避難訓練を実施していたおかげで、自治会員全員が無事に避難できた。」との報道もあり、避難訓練等を繰り返

返し実施し、確認していただくことが大切です。

地域での訓練は、マンネリ化する傾向にあるのかもしれないので、危機管理課にご相談いただきましたら、自治会・自主防災組織で実施可能な訓練内容を、地域とともに検討させていただきます。



「その他の質疑・質問」

①スマート農業の普及に向けた対策について

個人質問



日本共産党

ハラスメントアンケート
について

玉木弘子



問 厚生労働省が2023年度に実施した「職場のハラスメントに関する実態調査報告書」では、職場で受けたハラスメントについて、何もしてくれないと感じる労働者が6割にのぼる一方、企業側は9割超えが何らかの対応を実施していると回答し、企業と労働者の意識に差があることがわかりました。

以前のハラスメント対策についての個人質問で、市はアンケート調査を今年度中に実施すると回答されました。実施計画と結果の公表について伺います。

答 総務部理事

今年度10月に会計年度任用職員を含む全職員を対象に、パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、妊娠出産育児、介護に関するハラスメント、およびカスタマーハラスメントに関するアンケート調査を実施する予定です。なお、結果については個人の特定につながらない形で

公表する予定です。



「その他の質疑・質問」

- ①記録的な猛暑から市民のいのちを守る対策について
- ②コロナワクチン定期接種の補助について
- ③安土コミュニティエリア整備について
- ④人事院勧告の実施について
- ⑤安土福祉自動車の継続について

個人質問



凜成会

山元 聡子

近江八幡市ポイ捨ての禁止等に関する条例の制定に伴う取組について



問 今年の3月議会にて、本市独自のポイ捨ての禁止等に関する条例が議決され、いよいよ10月1日より、施行されます。この条例を通して、さらに市民全体の意識醸成を図り、ポイ捨てのないきれいなまちにして、市民が気持ちよく住まい、誇れる町、また美しい観光名所としてのモデル地区となれるよう地域総ぐるみで実行に移していただけることを願っています。ポイ捨て禁止条例の施行に向けて予算計上されたその考え方及び取組の詳細についてお教えてください。

答 市民部長

今年10月1日から条例が施行されることに伴い、ポイ捨て禁止指導員による見回り実施のための報償費及び傷害保険料を計上しています。また、ポイ捨てが禁止されていることや見回りを実施していることが一目見て分かるような、ポイ捨て禁止指

導員が着用するベストを作成するための経費及び、市内の様々な場所に掲示できるポイ捨て禁止の啓発看板を作成するための経費を、消耗品費として計上しています。



「その他の質疑・質問」

- ① 持続可能な環境整備の取組について
- ② オープンガバナンスの推進について
- ③ 病児保育について

個人質問



創政会

小西 はげむ

武佐診療所について



問 武佐学区内には、現在約3,900人が居住しており、高齢化率は約33%です。学区内で開業されていた医師がお亡くなりになり12年が経ち、特に高齢者の方々は長年不便さを感じられていたことから、武佐学区自治連合会と武佐学区まちづくり協議会から小西市長に要望書が提出されました。その結果、本年10月から0次予防センター2階に診療所を開所いただける運びになりました。診療所の診察日・診察時間・診療科目など詳細についてお教えてください。

答 子ども健康部長

診療時間は、月曜日と金曜日の午後1時30分から午後3時30分までの2時間、診療科は内科としております。医師および医療事務職員は近江八幡市立総合医療センターより派遣、看護師については、現在0次予防センターに勤務する看護師が勤務に当たり、診療については、医療

センターの医師が交代で対応いたします。運営にあたっては、患者の意向も尊重した上で、疾患に応じて他の医療機関と連携するなど、広く公共の福祉に寄与するように、地域全体で切れ目のない支援を行ってまいりたいと考えております。



「その他の質疑・質問」

- ① 「戦没者慰霊施設及び慰霊碑・忠魂碑等の維持管理」について
- ② 「公共施設等総合管理計画及び学校施設の長寿命化計画」について
- ③ 「議第96号・近江八幡市地域包括センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等の基準に関する条例」について

個人質問



創政会

安土山・安土城跡に係る 周辺整備について

岡田 彦士



問 ①特別史跡安土城跡、令和の大調査の概要と現在の進捗及びその周辺整備に係る計画の立案、併せて、周辺道路、観光、賑わい等について

②特別史跡地内にある藤兵衛浜の遺構調査からの追加認定と看板設置及び伝内堀の整備について

③安土山・安土城跡の看板の復活と周辺の放置車両について

④竜石山にある「安土城跡」の看板について

⑤安土城郭資料館にある移動式復元模型の修理について

答 ①市長

②③④⑤総合政策部理事

①安土城跡の整備については、特別史跡としての保存・継承と同時に、観光資源として周辺地域の活性化に繋げることが望まれます。現在、周辺で県道2号安土バイパス道路整備が準備段階に入っており、産業・緊急道路の役割は勿論、観光面においては、にぎわい創出につながるアクセス道路として整備されることが重要

であると考えています。

②藤兵衛浜は、追加指定の準備を進めています。遺構調査は、その要否について県と協議します。説明板は、今年度設置する予定です。内堀は、令和9年度を目途に県や所有者と役割分担について協議します。

③安土城跡看板は今年度設置予定です。放置車両は、所有者等に撤去するよう伝えておりますが引き続き申し伝えます。

④看板が視認できるように計画的に樹木剪定します。

⑤令和8年築城450年事業に向けて、館内一部リニューアルと併せ模型修理も検討します。



「その他の質疑・質問」

①北陸新幹線「米原ルート」について
②ふるさと納税について

予算常任委員会審査報告

委員長 道下 直樹

予算常任委員会は8月28日、9月11日及び12日、9月20日に委員会を開催し、『議第86号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）』『議第87号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）』『議第108号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第6号）』の3件について審査しました。採決の結果、議第86号は全員賛成で原案を可決、議第87号、議第108号は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

『議第86号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）』について、「当初設計の精査を適正に行うと共に、工事過程において問題が生じた時は適切な時期に議会に対して説明責任を果たすことを求める」との意見。

『議第87号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第5号）』について、「商工業振興事業につ



いて、元となる条例議案の十分な審議が成されていないと考えられるため反対する」「子ども・若者育政支援事業について、事業を進めるのであれば、関係各部と連携を取りながら、関係団体・当事者への実態調査や協議会への提案等を実施すべきであり、現時点では様々な相談者に対応できないのではと思われる。また、委託選定にも十分な説明が得られなかったため反対とする」との反対の討論。

『議第108号 令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第6号）』について、「商工業振興事業について、製造・加工事業

者創出推進事業補助金制度の趣旨には賛同するが、募集要項等規定に則った予算額の設定をすべきである」との反対の討論。

それに対して、「本市の課題である市内中小企業等の製造・加工业者の独自の商品開発の促進及び物産の振興を図るために応募事業者への時機を逸しない支援として、現時点での予算額の補正は必要と考える」との賛成の討論。

総務常任委員会審査報告

委員長 岡田 彦士

総務常任委員会は、9月定例会で付託された諸案件を審査するため、9月13日に委員会を開催し、当局に対し詳細な説明を求め、議案質疑を行い審査しました。

決算認定議案2件、その他議案1件については、いずれの議案も全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

議第81号について、「文化会館の自主事業に対する考え方とし



て、地域の文化芸術への貢献という趣旨に基づくものであるとはいうものの、集客等採算性も考慮した効果的な企画運営に一層努めるとともに、今回の施設改修も踏まえ、より多くの市民に活用していただけるよう取組検討を進めてほしい」との意見。

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 山本 英夫

教育厚生常任委員会は、9月定例会において付託された諸案件を審査するため、9月17日及び9月20日に委員会を開催し、当委員会に付託された議案につ

いて、当局に対し詳細な説明を求め、議案審議などを行い審査しました。

○9月17日

決算議案について、議第77号、議第79号、議第80号、議第82号の4件は賛成多数で、議第78号は全員賛成で原案を認定すべきものと決しました。予算議案について、議第88号、議第89号、議第90号の3件は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。条例議案について、議第94号、議第97号の2件は全員賛成で、議第95号は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。その他議案について、議第101号、105号、議第107号は全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。

なお、議第96号については、国の省令改正に伴う条例改正は必要であるが、市独自基準については地域包括支援センター運営協議会に報告や協議もなく上程されており、市当局に再度詳しい内容説明を聞く等の必要があり、審査に時間を要するため、継続審査とすることに決しました。



た。

○9月20日

その他議案について、議第109号は賛成多数で原案を可決すべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

決算議案について、「審議に必要な資料の内容が不足していることにより、質疑が長時間になっているため、詳細な資料を求める」との意見。



産業建設常任委員会は、9月定例会で付託された諸案件を審査するため9月18日に委員会を開催し、当局に対し詳細な説明を求め、また、意見書・請願については、提出議員および紹介議員に対し、議案質疑等を行い審査しました。

決算議案2件、予算議案1件、条例議案3件、その他議案2件、意見書2件については、全員賛成で原案を可決すべきものと決しました。また、請願は、賛成少数で原案を不採択とすべきものと決しました。

『審査過程における主な意見』

審査過程において、請願第1号について、選択議定書の中にある「個人通報制度」での委員会の見解と日本国内の裁判所の確定判決の内容が異なった時に、司法権の独立の観点から問題が出てくるのではないか。また、国家の自主的な政策決定権に対する過度な干渉等が起こりやす

くなるのではないか。さらに、国内外から多くの申し立てが行われて、不必要な訴訟が増加することにならないか。加えて、多様な価値観がある中で国際的なひとつの基準を押し付ける形になるのではないか、といった多くの懸念があるとの意見。

一方、女性の人権保護を強化していくため、また、日本の今の政治政策を見直していくためにも、世界レベルの批准が必要であるとの意見。



教育厚生常任委員会 活動報告

教育厚生常任委員会では、福祉、教育分野の所管事務に関する議案審査や政策立案の参考とするため所管事務調査を実施しています。

7月12日には、令和7年度に実施される国スポ・障スポの会場となる、近江八幡市立運動公園野球場の改修工事の現地調査を行いました。調査では、工事現場にて業者より説明を受けながら状況を確認し、その後、担当課と質疑応答を行い、議案審査の参考といたしました。

7月31日には、今年度より、市内に所在するフリースクール等民間施設の運営を支援するため補助金が交付されることより、フリースクールの現状と課題を調査するため、「ふおるすりーる・アットスクール近江八幡教室」「フリースクール Since」の代表者の方との意見交換を行いました。フリースクールに通うことで、子どもは変わっていくことができるが、支援が届いてい

ない子どもへの対策が進まないこと、また、今後も継続的な支援と意見交換等の場等、様々な意見を伺いました。

今後も本市の福祉・教育行政が抱える諸課題の解決に向けて調査・研究に取り組んでまいります。



<調査項目>

長崎県佐世保市 【自治会加入に関する条例制定】
 佐賀県唐津市 【高校生の主体性を育む事業によるまちづくり活動】
 福岡県太宰府市 【景観・歴史まちづくり】

佐世保市では、地域コミュニティ活性化推進条例を制定し、市民の主体的な町内会への加入と活動参画の促進を規定していることから、条例に基づく町内会の活性化・活動支援の取組について研修しました。

条例では市民の役割として町内会加入について、義務に近い規定や住宅関連事業者の加入促進への協力等が規定されており、短期間での成果は見えにくいものの、加入促進の取組にあたり、市だけでなく町内会等においても後ろ盾となるものであり、条例制定は自治会加入促進の方策の一つにはなり得るものであると認識しました。

昨年度より、当委員会の所管事務調査において、地域コミュニティに関する課題の洗い出しと整理として自治会運営に関するアンケートを実施し、今後の課題解決に向けた具体的な取組の検討を行っているところであり、今回の佐世保市の町内会加入促進及び活動支援に関する条例に基づく具体的な取組は参考となるものでした。

唐津市では、地縁団体やNPO法人等まちづくり団体への活動支援の取組を学ぶとともに、地域との関わりが希薄な若者（高校生）が地域資源に気づき、地域や大人とつながりを持つことにより、地域との関わりを深め、まちづくりにおける次世代育成を目指す取組事例としてNPO法人 WeDについて研修しました。

地域活動団体の活動支援について、「がんばる地域応援補助金」制度を実施され、活動団体の育成や活動の継続性の支援に成果がみられ、補助金制度を随時見直しながら、チャレンジしやすく活動の継続性を支援する取組を更新し続けていることは参考になるものでした。

また、NPO法人 WeDについては、高校生が地域においてやりたいことを見つける「きっかけ」を提供し主体的に行動できるように、居場所の提供とともに伴走型の支援をされ、成果の一つとして、高校生が主催する事業を通して地域との

つながりもできています。唐津市には本市と同様に大学がない地域であり、この活動が、団体のスタッフの卒業生がまちづくり会社を設立する等、まちづくりに関する若者の意識の醸成等次世代育成に寄与していることから本市のまちづくりにおける次世代育成の取組として大変参考になる事例でした。

太宰府市では、「太宰府市歴史的風致維持向上計画（以下「計画」という）の策定により、太宰府の歴史的建造物などの保全・活用や伝統的活動の継承のための調査・普及などのソフト事業を一体的に実施し太宰府の歴史的風致を将来に伝えるまちづくりの取組について研修しました。

太宰府市は景観と特別史跡や名所旧跡等の保全・活用について、「計画」の策定や「太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例」の制定等法整備を行い、それらに基づき補助事業を実施する等、これまで行政主導により着実に推進されています。また、市民による史跡の除草等の維持管理や保護、伝承活動も継続して取り組まれています。

景観や歴史的資源を活用した観光については、オーバーツーリズム状態であり、具体的な方策は模索中とのことですが、「計画」に基づく補助事業、地域にある文化遺産を「市民遺産」として市民自らが守り継承するボランティア活動や歴史と文化の環境税の導入等本市における歴史文化の保全と活用に係り参考となる取組でした。

今後、今回の研修により得た成果を、総務常任委員会の所管事務調査である「地域コミュニティの現状と課題」の調査研究に活かしてまいります。



決算特別委員会の設置について 委員長 山本 妙子

9月10日の本会議において14名の委員で構成される決算特別委員が設置されました。同日、本会議終了後に委員会を開催し、正副委員長の互選を行いました。また、本会議で委員会に付託された「議第76号 令和5年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」の議案については、内容審査等を慎重に行うためには時間を要することから、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

今後、閉会中に委員会を開催し、議案審査を行い、12月定例会本会議で委員会の審査報告を行う予定です

<委員>

委員長 山本 妙子
 副委員長 問宮 泰樹
 委員 久郷 定彦 青木 勝治 中塚 理恵 藤村 健造 松村 務
 三上 英夫 道下 直樹 山元 聡子 森原 陽子 玉木 弘子
 竹尾 耕児 山本 英夫



近江八幡市議会議員研修を開催しました

令和6年8月9日に近江八幡警察署の生活安全課長と滋賀県警察本部生活安全企画課の警部補を講師として招き、議員研修を開催しました。

「特殊詐欺の手口と対策について ～市内・県内の最近の状況等について～」と題したテーマで研修を行い、SNS型投資・ロマンス詐欺をはじめとする近年多くみられる特殊詐欺の手口やそれに関する被害状況などについてご教示をいただきました。

市内・県内の身近なところで多大な被害が発生しております。さらにその手口は巧妙に行われています。今回学んだことを自分自身や身の回りの人たちのためだけでなく、地域の防犯のためにも活かしていきたいと思えます。



市議会議員紹介 Vol. 6

クローズアップ

市民のみなさんに市議会議員をより身近に感じていただきたいとの思いから、議席番号順に全議員をシリーズで紹介しています。

たま き ひろ こ
玉木 弘子



- Q①近江八幡市のお気に入りスポットは？ 四季折々の西の湖の景色
- Q②自己（あなた）のキャッチフレーズは？ 「いのちに向き合い、いのちと暮らしを守る」が原点
- Q③議員になって何をしたいですか？ 市民の暮らしの願い実現に力を尽くす
- Q④議員に必要なもの3つ 共感力・判断力・市政チェック
- Q⑤あなたの熱い思いを一言 なにより大事いのちと平和、暮らしに希望の市政実現



たけ お こう じ
竹尾 耕児

- Q①近江八幡市のお気に入りスポットは？ 子どもと泳ぎにいく宮ヶ浜
- Q②自己（あなた）のキャッチフレーズは？ 人権に市民権を。
- Q③議員になって何をしたいですか？ 誰にとっても穏やかな幸せが感じられるまちづくり。
- Q④議員に必要なもの3つ 情熱的な思い 理性的な考え方 わかりやすく伝える力
- Q⑤あなたの熱い思いを一言 近江八幡のために生きる。

つじ まさ たか
辻 正隆



- Q①近江八幡市のお気に入りスポットは？ “水と緑”が織りなす近江八幡市の全ての風景
- Q②自己（あなた）のキャッチフレーズは？ 人の為、地域の為、将来の為!!
- Q③議員になって何をしたいですか？ 常に未来を見つめ、まちづくりを進めています。
- Q④議員に必要なもの3つ 判断力・決断力・動かない
- Q⑤あなたの熱い思いを一言 学び続ける姿勢を忘れずに、市政を担います。



編集後記

今年の初めに能登半島で大きな地震が発生しました。さらに8月には宮崎県におきましてマグニチュード7を超える地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。その後は、台風10号や、局地的な線状降水帯など、度重なる自然災害の発生によって再び能登地方や全国各地において甚大な被害が発生しております。こういった状況が続き、一人一人が防災・減災対策を更に見直すきっかけになったかと思えます。市議会としましても、地域における防災・減災の取り組みや対策強化についてこれまで以上に努めてまいりたいと思えます。

(広報広聴委員長 大川 恒彦)

議会だより訂正のお知らせとお詫び
「おうみはちまん 議会だより」第60号（令和6年9月1日発行）
3ページの内容に誤りがありました。
つきましては、右記のとおり訂正させていただきます。

自治会の個数について円グラフ内の数字について
誤) 101戸～100戸 24%、200戸以上 28%
正) 101戸～200戸 24%、201戸以上 28%

令和6年第3回(9月)近江八幡市議会定例会に提出された議案と議決結果

賛否の分かれた議案		付託委員会	議決結果	創政会										政翔会		①	②	③	④	⑤	⑥		
議案番号	件名			間宮 泰樹	藤村 健造	三上 英夫	道下 直樹	南 祐輔	大川 恒彦	岡田 彦士	小西 げむ	久郷 定彦	沖 茂樹	辻 正隆	小川 広司	松村 務	青木 勝治	中塚 理恵	山本 妙子	森原 陽子	玉木 弘子	竹尾 耕児	山本 英夫
◇ 決 算																							
議第77号	令和5年度近江八幡市国民健康保険特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号	令和5年度近江八幡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号	令和5年度近江八幡市介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第82号	令和5年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ 予 算																							
議第87号 修正案	令和6年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号)修正案		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議第87号	令和6年度近江八幡市一般会計補正予算(第5号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第108号 修正案	令和6年度近江八幡市一般会計補正予算(第6号)修正案		否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議第108号	令和6年度近江八幡市一般会計補正予算(第6号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ 条 例																							
議第92号	近江八幡市企業立地促進条例の制定について	産業建設	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第95号	近江八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ そ の 他																							
議第109号	近江八幡市立運動公園野球場改修工事請負契約の変更につき議決を求めることについて	教育厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◇ 議員提出議案																							
会第10号	スマート農業の普及に向けた支援を求める意見書の提出について(国への意見書提出)	産業建設	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会第11号	スマート農業の普及に向けた支援を求める意見書の提出について(滋賀県への意見書提出)	産業建設	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 第1号	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求め国に意見書を提出することを求める請願	産業建設	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

①:育政会 ②:公明党 ③:日本共産党 ④:チームはちまん ⑤:ひむれクラブ ⑥:凜成会
 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥 ー…議長は採決に加わっていません。

継続審査となった議案		
議案番号	件名	付託委員会
◇ 決 算		
議第76号	令和5年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて	決算
◇ 条 例		
議第96号	近江八幡市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生

全員一致で認定・承認・可決・同意・採択した議案		
議案番号	件名	付託委員会
◇ 決 算		
議第78号	令和5年度近江八幡市介護認定審査会共同設置事業特別会計決算の認定を求めることについて	教育厚生
議第81号	令和5年度近江八幡市文化会館事業特別会計決算の認定を求めることについて	総務
議第83号	令和5年度近江八幡市水道事業会計の利益の処分につき議決を求めると及び決算の認定を求めるとについて	産業建設
議第84号	令和5年度近江八幡市下水道事業会計の利益の処分につき議決を求めると及び決算の認定を求めるとについて	産業建設
議第85号	令和5年度近江八幡市病院事業会計決算の認定を求めるとについて	総務
◇ 予 算		
議第86号	令和6年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）	予算
議第88号	令和6年度近江八幡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	教育厚生
議第89号	令和6年度近江八幡市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	教育厚生
議第90号	令和6年度近江八幡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	教育厚生
議第91号	令和6年度近江八幡市下水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設
◇ 条 例		
議第93号	近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
議第94号	近江八幡市立認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第97号	近江八幡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	教育厚生
議第98号	近江八幡市道路占用料徴収条例及び近江八幡市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設
◇ そ の 他		
議第99号	財産を取得することにつき議決を求めるとについて	総務
議第100号	財産を取得することにつき議決を求めるとについて	産業建設
議第101号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるとについて	教育厚生
議第102号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるとについて	教育厚生
議第103号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるとについて	教育厚生
議第104号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるとについて	教育厚生
議第105号	公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めるとについて	教育厚生
議第106号	町及び字の区域の変更につき議決を求めるとについて	産業建設
議第107号	公私連携幼保連携型認定こども園改修工事（2期工事）請負契約の締結につき議決を求めるとについて	教育厚生
◇ 人 事		
議第110号	安養寺財産区管理委員の選任につき同意を求めるとについて	省略
議第111号	長光寺財産区管理委員の選任につき同意を求めるとについて	省略
議第112号	中村財産区管理委員の選任につき同意を求めるとについて	省略
議第113号	白王財産区管理委員の選任につき同意を求めるとについて	省略
議第114号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第115号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第116号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第117号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第118号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第119号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略
議第120号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるとについて	省略

付託委員会欄の「決算」は決算特別委員会、「予算」は予算常任委員会、「総務」は総務常任委員会、「教育厚生」は教育厚生常任委員会、「産業建設」は産業建設常任委員会です。

12月定例会のご案内 令和6年第4回（12月）市議会定例会は、次のような日程で予定しています。それ以外の日は、休会の予定です。

開会日	質問日	委員会	閉会日
11月27日（水）	12月6日（金）、9日（月） 10日（火）	12月12日（木）、13日（金）、16日（月）、 17日（火）、18日（水）	12月20日（金）

皆さまからの議会運営に関するご意見を、メールまたは文書にて、議会事務局までお寄せください。

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地 Eメール：020200@city.omihachiman.lg.jp FAX：0748-36-7101



●インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷